

## 矢島口コース 豆知識 矢島口コースとは

秋田県からの登山道では、最も古い歴史を持つルート。ヒュッテから竜ヶ原湿原を抜け、祓川神社に着くと小さな池が出迎えてくれます。かつて修験の山だった鳥海山に登るとき、信者たちはここで身を清め、草鞋を履き替え山に入ったそうです。祓川は俗世と神域の境界でした。

## 矢島口コース 豆知識 たおやかな景色の御田

スティックな登りが続くこのコースの中で、ほとんど心癒す場所のひとつがここ七合目の御田。神の苗田として祭られていたようです。

たおやかな景色ですが、ここを過ぎると舍利坂に次ぐ急登が待っています。

カラス形雪渓はこの右尾根の200mほど向こうにあります。



## 矢島口コース 豆知識 氷の薬師

九合目の氷の薬師は、岩が壁を成す溪谷のなかにあります。大きな岩を跨いだり避けたりして登る右手には露岩が整列し思わず見上げたくなる場所です。この先、緩急のある登山道を行けば石畳の登山道となり山頂直下の急登、舍利坂が待っています。

ばりこの登山ガイド：登山ガイド企画 YAMABIYORI

## 祓川コースマップ



ばりこの登山ガイド：登山ガイド企画 YAMABIYORI

## 東北の山のしおり

祓川から矢島口コース

# 鳥海山

Chokaisan



登山ガイド企画 YAMABIYORI

竜ヶ原湿原から鳥海山

### 鳥海山ってこんな山

秋田県と山形県の県境にあり、山頂は山形県に属します。日本海から2236メートルの山体を起立させる独立峰。このため晴れた早朝には、大きな三角の山影が日本海に大きく投影され「影鳥海」と呼ばれるダイナミックな奇観を見ることができます。

東北では燧ヶ岳に次いで第二位の標高で、その秀麗な姿は「出羽富士」「秋田富士」と呼ばれてきました。

多雪と強風による厳しい環境は、同時に多くの高山植物の楽園でもあります。



舍利坂を登り切ると七高山



## 康さんってだれ？

やっさんと呼ばれ山男たちに親しまれていた佐藤康さんは、矢島コースの出発点にある、祓川ヒュッテの初代管理人をしていた方です。祓川ヒュッテは昭和26年、矢島町が建てその管理を佐藤康氏に委嘱しました。



昭和33年には秋田大学の山岳部員たちと、新しい登山道づくりに着手。これが展望に恵まれた名ルート「康新道」です。

昭和63年まで、37年もの長きにわたり登山者たちをヒュッテとともに見守ってきました。

著書に「鳥海山日記」、「続鳥海山日記」、「ひとりぼっちの鳥海山」があります。

祓川神社には、佐藤康氏の写真が置かれています。登り始める前にぜひ、やっさんに挨拶して鳥海山へ送り出してもらいましょう！



## タッチラ坂って何の坂？

エッチラオッチラと急登を登っていくと、タッチラ坂の標柱が出迎えます。タッチラとはダケカンバのこと。「岳樺」と書くように標高の高い場所にあります。もう少し低い場所にあるのがウダイカンバ、高原にあるのが白樺で日本には3つの樺があります。



## 鳥海山は何歳？

鳥海山は約60万年前に火山活動が始まった複合火山。その山体は、ざっくり分けると東鳥海山と西鳥海山のふたつからできています。

先に西鳥海の火山活動がはじまり鍋森や観音森ができました。現在の最高峰である新山を含むのが東鳥海です。東鳥海は約1万年ほど前から火山活動が活発になり、今から約2500年前に山体崩壊を起こしました。

この噴火によって流れ出た土砂岩石は、現在の仁賀保から象湯の海岸までを覆い尽くし日本海にまで流れ込みました。松島と並ぶ景勝地として、かの松尾芭蕉も感嘆した象湯の九十九島は、このときにできた景観です。

2236mの最高峰、新山の誕生はごく最近の1801年。この地震で名勝象湯の地盤は隆起し、美しい九十九島の湯の景色が失われました。鳥海山は今なお活動期にある火山です。直近の噴火は1974年で、新山付近と荒神ヶ岳で水蒸気噴火が起っています。



酒田方面から鳥海山を見ると東と西の二つの山体がよくわかります。



ミヤマアキノキリンソウ



エゾオヤマリンドウ

ばりこの登山ガイド：登山ガイド企画 YAMABIYORI



## この山で見たい花

### ◎オクキタアザミ

一見アザミのようだが、実はトウヒレン科の花。発見当時は鳥海山の固有種と考えられたがのち焼石岳、羽後朝日岳などで見つかった。花期：7月～8月。



### ◎チョウカイフスマ

鳥海山の固有種。栄養の少ない岩場や砂礫地に咲く。康新道や、外輪山で見ることができる。花期：7月～8月



### ◎チョウカイアザミ

鳥海山固有の大型のアザミ。アザミの語源は、トゲトゲに驚くので「驚く＝あさむ」が転訛した説や、「欺く＝アザミ」に転訛した等諸説。



ヤマハハコ



雄花

雌花



シロバナトウチソウ



ウメバチソウ

ばりこの登山ガイド：登山ガイド企画 YAMABIYORI

## ぱりこの登山ガイドオリジナル登山リーフレットご利用の方へ

このたびは当ガイドオリジナルリーフレットをダウンロードいただき誠にありがとうございます。  
ご利用方法を下記にご案内いたします。ご一読いただけますようお願いいたします。

### プリントアウトの設定

用紙：A4横

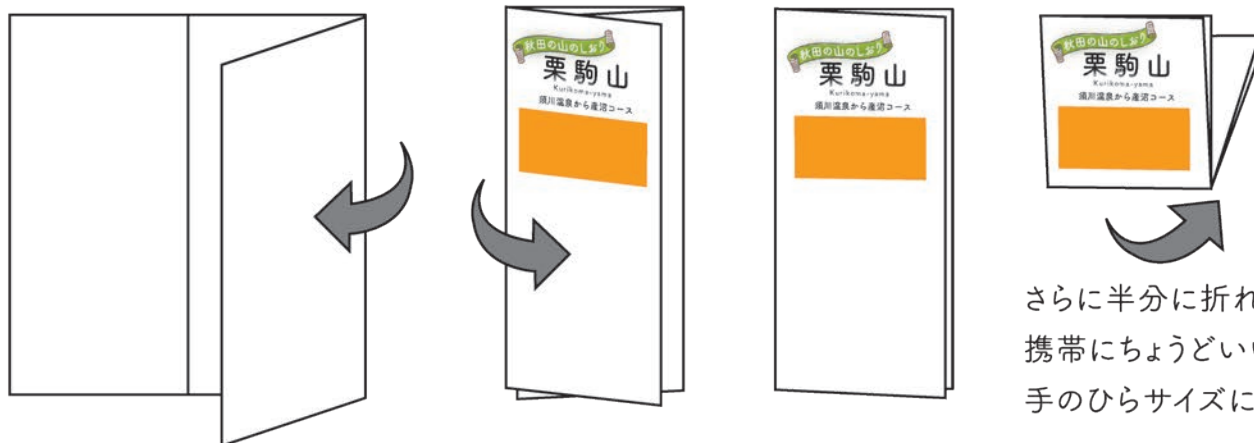
レイアウト：両面&短辺とじ

縮小拡大：実際のサイズ

※「用紙サイズに合わせる」ではなく  
実際のサイズで設定する。

### 折り方

三つ折りにしてご利用ください。



### 著作権について

文章および画像の無断転用等は禁止しております。  
お問合せは下記メールアドレスまでお願いいたします。

**barry@kiu.biglobe.ne.jp**

やまびより

登山ガイド企画YAMABIYORI

鶴岡由起子



登山ガイド企画YAMABIYORI